

各 位

上場会社名	高橋カーテンウォール工業株式会社
代表者	取締役社長 高橋 武治
(コード番号)	1994)
問合せ先責任者	取締役管理部長 影山 信博
(TEL)	03-3271-1711)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,400	200	165	160	18.26
今回発表予想(B)	4,800	10	0	10	1.12
増減額(B-A)	△600	△190	△165	△150	
増減率(%)	△11.1	△95.0	△100.0	△93.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期)	6,820	113	88	63	7.22

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,700	230	175	165	18.83
今回発表予想(B)	9,650	90	50	60	6.85
増減額(B-A)	△50	△140	△125	△105	
増減率(%)	△0.5	△60.9	△71.4	△63.6	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	11,207	315	258	187	21.45

平成22年12月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,380	230	220	215	24.54
今回発表予想(B)	4,180	140	150	150	16.80
増減額(B-A)	△200	△90	△70	△65	
増減率(%)	△4.6	△39.1	△31.8	△30.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期)	2,964	59	66	56	6.49

平成22年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,400	255	245	235	26.82
今回発表予想(B)	7,900	140	150	150	17.12
増減額(B-A)	500	△115	△95	△85	
増減率(%)	6.8	△45.1	△38.8	△36.2	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	6,623	338	341	307	35.10

修正の理由

(1) 個別業績予想の修正理由

第2四半期業績について、売上高は第2四半期に見込んでいた工事の完成が第3四半期にずれること等により、予想を2億円下回る41億80百万円になる見込みです。

これを受けて営業利益、経常利益、四半期純利益もそれぞれ予想を下回る見込みです。

通期業績について、売上高は遅れていた工事が完成し、更に完成工事が増えて予想を5億円上回る79億円になる見込みです。

損益面においては、主として工場での稼働率が低下する時期の製造にかかる固定費の負担割合が高まるために利益率が低下して、前回予想を下回る営業利益1億40百万円、経常利益1億50百万円、当期純利益1億50百万円になる見込みです。

(2) 連結業績予想の修正理由

第2四半期業績について、個別業績予想の修正理由に加え、その他の建設事業での受注、売上工事が減少したため、売上高は予想を6億円下回る48億円になる見込みであり、損益面でもこれを受けて予想を下回る見込みです。

通期業績について、個別業績予想の修正理由に加え、その他の建設事業では通期でも厳しい市場環境から売上の回復が見込めず、売上高は予想を50百万円下回る96億50百万円になる見込みであり、損益面でもこれを受けて前回予想を下回る見込みです。

以 上